

介護人材実態調査 集計結果

2023/05/18

兵庫県芦屋市

発送事業所数：112件

回収事業所数：59件

回収率：52.7%

(注1) 不正確な回答や無回答等がある場合、正確な集計結果となっていない可能性があります。エクセルファイルに入力したデータを良くご確認ください。
(注2) グラフのレイアウト等を変更する場合は、エクセルファイル上のグラフを修正の上、このファイルに貼り直してください。
(注3) 構成比を示す表は、セルの赤色が濃いほど100%に近いことを示しています。

1

【介護人材実態調査】

調査の目的

- ・介護人材実態調査では、介護人材の①性別・年齢構成、②資格保有状況、③過去1年間の採用・離職の状況、④訪問介護サービスにおけるサービス提供の実態などを把握します。
- ・そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、地域内の介護人材の確保・サービス提供方法の改善などにつなげていくことを目的としています。

調査の概要

- ・アンケートは、事業所、施設・居住系サービスの管理者の方などにご回答いただきました。
- ・調査では、各事業所等に所属する介護職員の数や、採用・離職の状況に加え、各介護職員の属性を個別にご回答いただくことで、多様なクロス集計を可能にしています。
- ・また、訪問介護事業所については、各職員に、別途「調査票」にご回答いただきました。これは、特に訪問介護について、個々の職員の身体介護・生活援助の提供状況を把握することで、サービス提供に見直しの余地がないか検討することを想定しています。
(例えば、買い物や調理・配膳などの提供を、地域のボランティア等が担うことはできないか検討するなど)

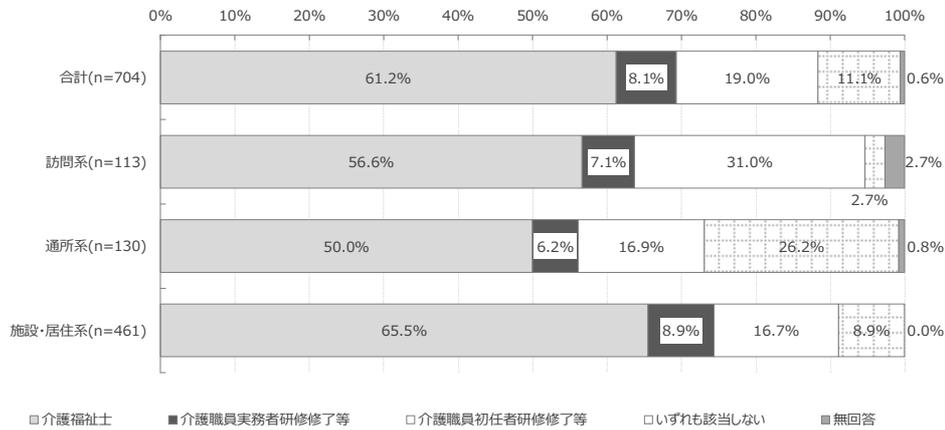
注目すべきポイント

- ・サービス系統別の、介護職員の性別・雇用形態別の年齢構成は？
(サービス系統別に大きな偏りはみられないか)
- ・過去1年間の、サービス系統別の採用・離職の実態は？
(要介護者数の増加に比して、介護職員数は増加しているか)
- ・訪問介護のサービス提供に、見直しの余地はないか？
(生活援助について、地域のボランティア等が担う余地はないか)

2

サービス系統別の資格保有の状況

市内の訪問系事業所、通所系事業所、施設・居住系事業所で働く介護職員の資格保有の状況は、「介護福祉士」が61.2%、「介護職員実務者研修修了等」が8.1%、「介護職員初任者研修修了等」が19.0%となっています。施設・居住系では「介護福祉士」の割合が65.5%と多く、訪問系では「介護職員初任者研修修了等」の割合が31.0%と多くなっています。

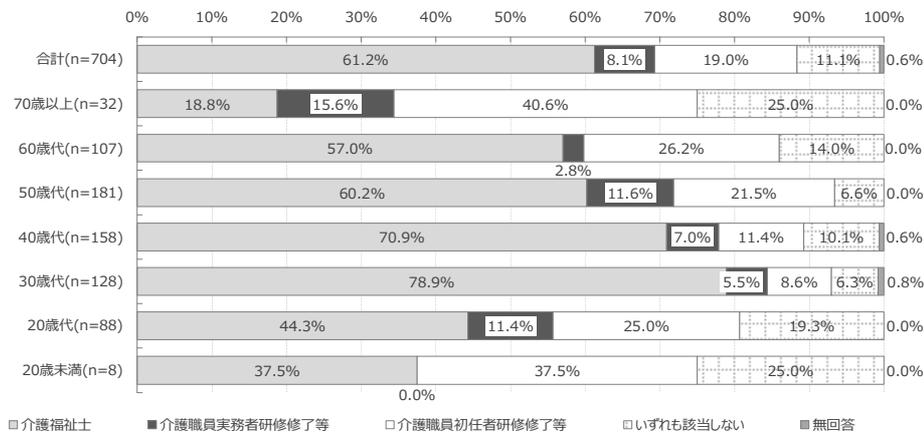


(注)「合計」にはサービス系統不詳の方を含めています。

3

年齢別の資格保有の状況

資格保有の状況を年齢別にみると、「介護福祉士」は30歳代で78.9%、40歳代で70.9%と多くなっています。「介護職員実務者研修修了等」は70歳代で15.6%、50歳代で11.6%、20歳代で11.4%とやや多くなっています。「介護職員初任者研修修了等」は70歳代で40.6%、60歳代で26.2%、20歳代で25.0%と多く、また、回答者数は少ないですが、20歳未満も37.5%と多くなっています。

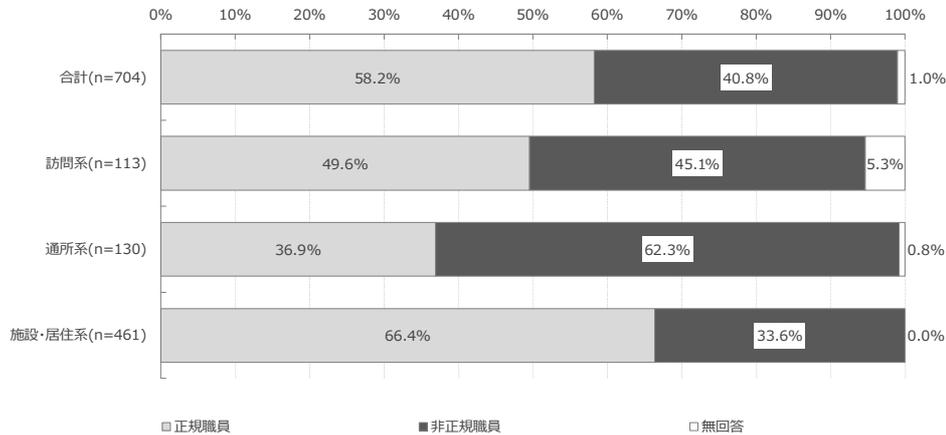


(注)「合計」には年齢不詳の方を含めています。

4

サービス系統別の正規職員・非正規職員の割合

正規職員・非正規職員の割合は、全体では正規職員が58.2%、非正規職員が40.8%となっています。
サービス系統別にみると、施設・居住系では正規職員の割合が66.4%と多く、通所系では非正規職員の割合が62.3%と多くなっています。

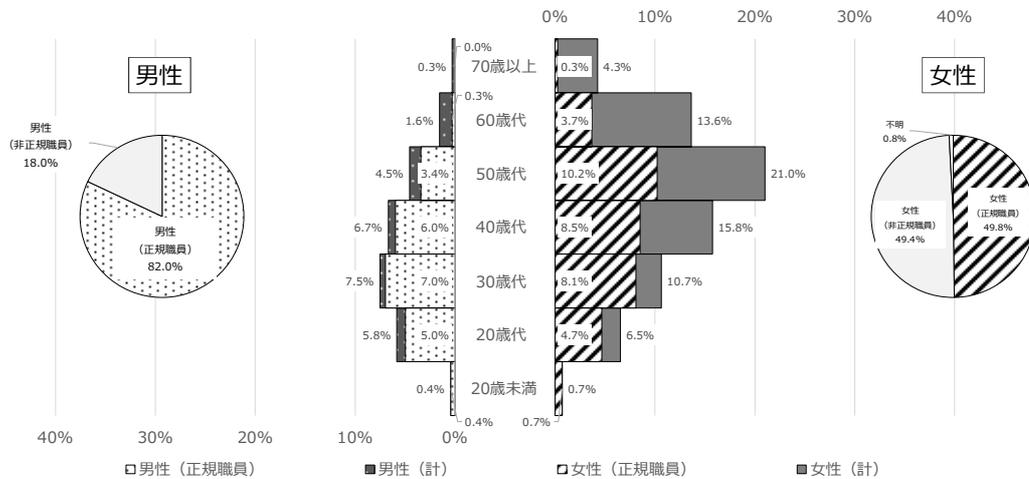


(注) 「合計」にはサービス系統不詳の方を含めています。

5

性別・年齢別の雇用形態の構成比（全サービス系統合計、n=704）

性別・年齢別の雇用形態の構成比をみると、女性50歳代が全体の21.0%と最も多く、次いで、女性40歳代が15.8%となっています。男性は30歳代、40歳代がやや多くなっていますが、すべての年齢層で1割未満となっています。また、男性は正規職員の比率が高いのに対し、女性40歳代、50歳代は正規職員と非正規職員が同程度、60歳代、70歳以上では非正規職員のほうが多くなっています。

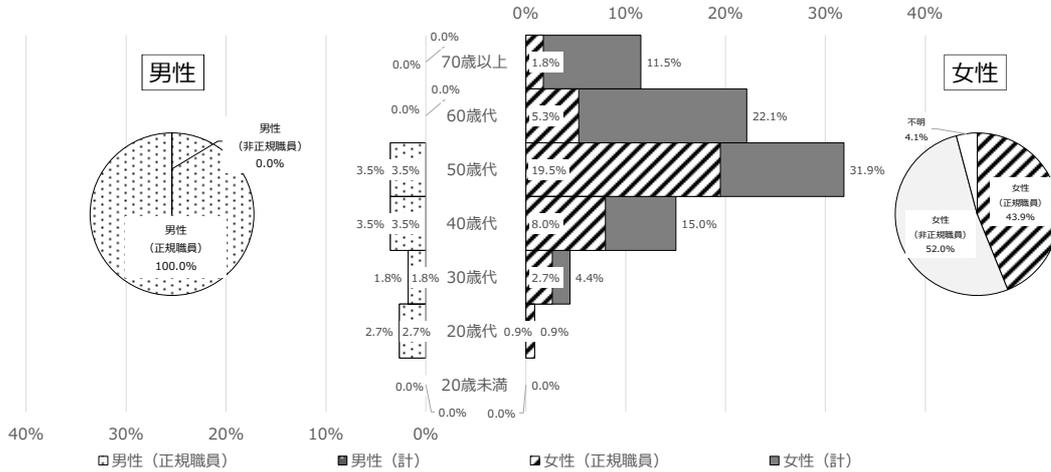


(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

6

性別・年齢別の雇用形態の構成比（訪問系、n=113）

性別・年齢別の雇用形態の構成比をサービス系統別にみると、訪問系は女性が多く、年齢は50歳代が31.9%、60歳代が22.1%と、この層だけで全体の54.0%を占めています。男性は全員が正規職員ですが、男性の占める割合は合計11.5%で、全体の1割程度となっています。女性は非正規職員が多く、その割合は合計52.0%と、女性全体の半数を占めています。

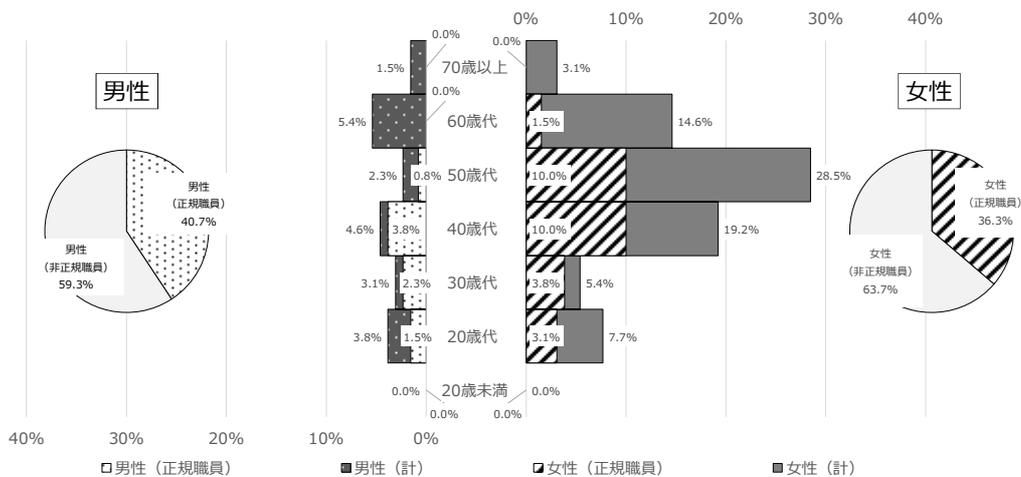


(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

7

性別・年齢別の雇用形態の構成比（通所系、n=130）

通所系は女性50歳代が28.5%と最も多く、次いで、女性40歳代が19.2%と、この層だけで全体の47.7%を占めています。男性は60歳代が5.4%と最も多く、男性の占める割合は合計20.7%で、全体の2割程度となっています。また、女性50歳代、女性60歳代、男性60歳代では非正規職員の割合が多くなっています。

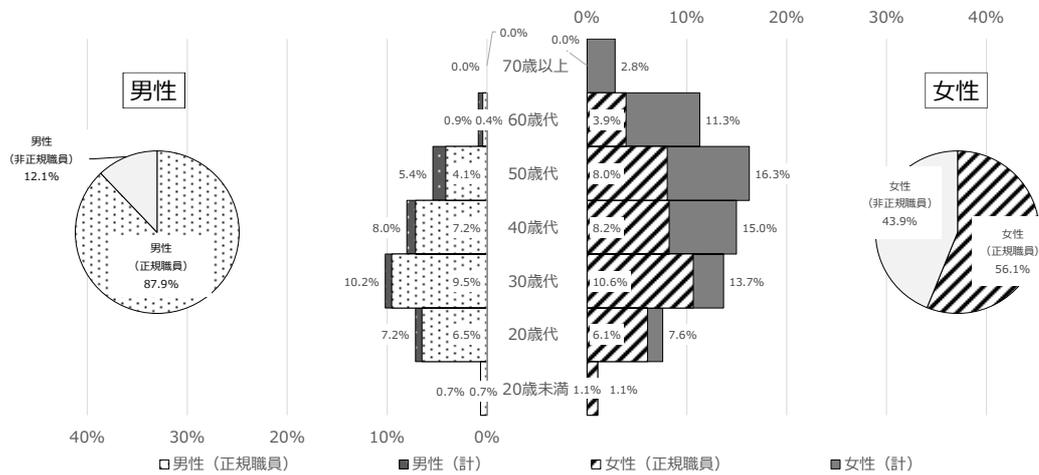


(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

8

性別・年齢別の雇用形態の構成比（施設・居住系、n=461）

施設・居住系は女性50歳代が16.3%、女性40歳代が15.0%と多くなっていますが、訪問系や通所系に比べると男性も多く、男性の占める割合は合計32.4%で、全体の3割程度となっています。また、30歳代の割合が、男性で10.2%、女性で13.7%と他のサービス系統よりも多く、その分、正規職員の割合も多くなっています。

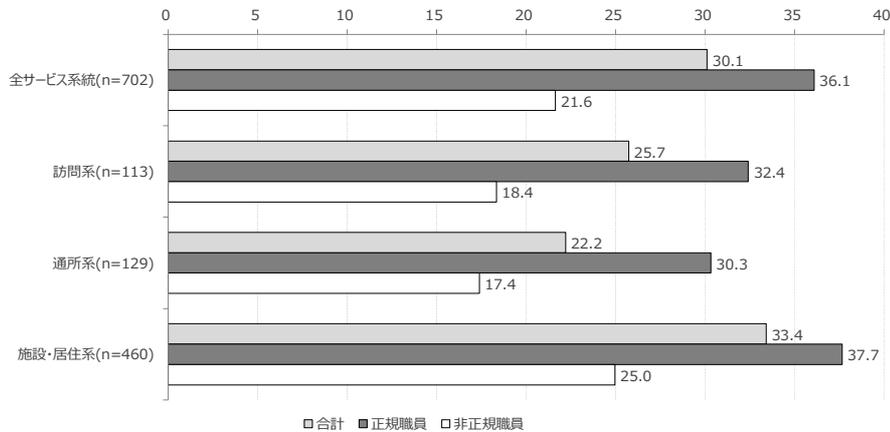


(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

職員1人あたりの1週間の勤務時間（単位：時間）

職員1人あたりの1週間の勤務時間は、正規職員で36.1時間、非正規職員で21.6時間となっています。

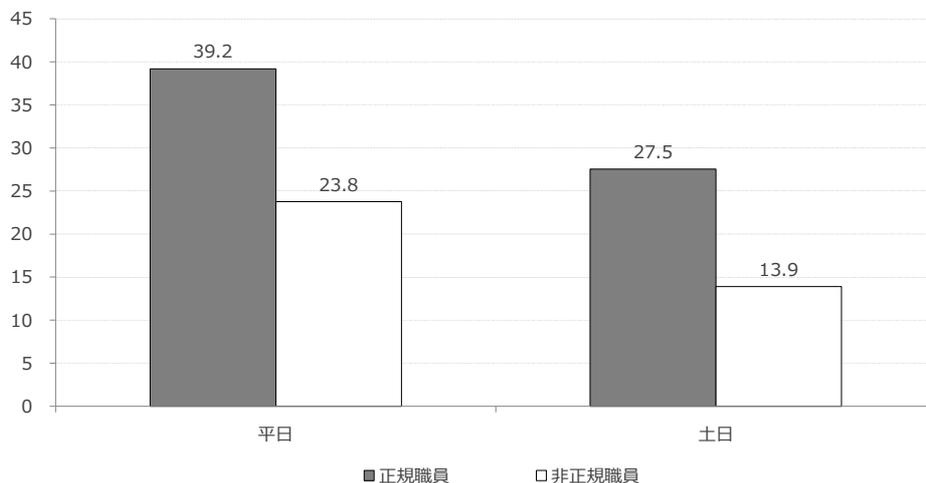
サービス系統別にみると、正規職員、非正規職員ともに施設・居住系の勤務時間が最も長く、正規職員で37.7時間、非正規職員で25.0時間となっています。



(注) 「合計」には雇用形態不詳の方を含めています。また、「全サービス系統」にはサービス系統不詳の方を含めています。

平日・土日別の職員1人・1日あたり 訪問介護サービス提供時間（身体介護、単位：分）

訪問サービス、訪問介護を行う職員1人あたりの身体介護の提供時間を平日・土日別にみると、正規職員は平日が39.2時間、土日が27.5時間、非正規職員は平日が23.8時間、土日が13.9時間となっています。



(注) 介護給付と予防給付・総合事業の合計時間を集計しています。

11

介護職員数の変化

介護職員の総数と、過去1年間の採用者数、離職者数から介護職員数の変化をみると、すべてのサービス系統で昨年比100%以上で、昨年並みもしくはやや増加となっています。

サービス系統別、雇用形態別にみると、訪問系の正規職員が113.9%と最も増加しており、施設・居住系の非正規職員が93.9%と減少しています。

サービス系統 (該当事業所数)	職員総数			採用者数			離職者数			昨年比		
	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計
全サービス系統(n=59)	458人	423人	881人	76人	85人	161人	57人	95人	152人	104.3%	97.7%	101.0%
訪問系(n=22)	82人	196人	278人	14人	27人	41人	4人	26人	30人	113.9%	100.5%	104.1%
通所系(n=12)	67人	63人	130人	13人	10人	23人	12人	9人	21人	101.5%	101.6%	101.6%
施設・居住系(n=22)	308人	138人	446人	49人	44人	93人	40人	53人	93人	103.0%	93.9%	100.0%

	職員総数	採用者・離職者 (令和4年2月1日～令和5年1月31日)				
		採用者数	採用率	離職者数	離職率	
全サービス系統(n=58)	正規職員	458人	76人	16.6%	57人	12.4%
	非正規職員	423人	85人	20.1%	95人	22.5%
訪問系(n=21)	正規職員	82人	14人	17.1%	4人	4.9%
	非正規職員	196人	27人	13.8%	26人	13.3%
通所系(n=12)	正規職員	67人	13人	19.4%	12人	17.9%
	非正規職員	63人	10人	15.9%	9人	14.3%
施設・居住系(n=22)	正規職員	308人	49人	15.9%	40人	13.0%
	非正規職員	138人	44人	31.9%	53人	38.4%

(注) 上表・下表の「全サービス系統」にはサービス系統不詳の事業所を含めています。

12

前の職場が介護事業所である職員の前の職場の場所

現在の事業所等での勤務年数が1年未満で、前職も介護職であると回答のあった職員は51人で、その方たちの直前の職場については、「同一市区町村」が23.5%、「他の市区町村」が74.5%と、「他の市区町村」から転職してきた人が多くなっています。とくに、施設・居住系で、「他の市区町村」から来た人の割合が83.3%と多くなっています。

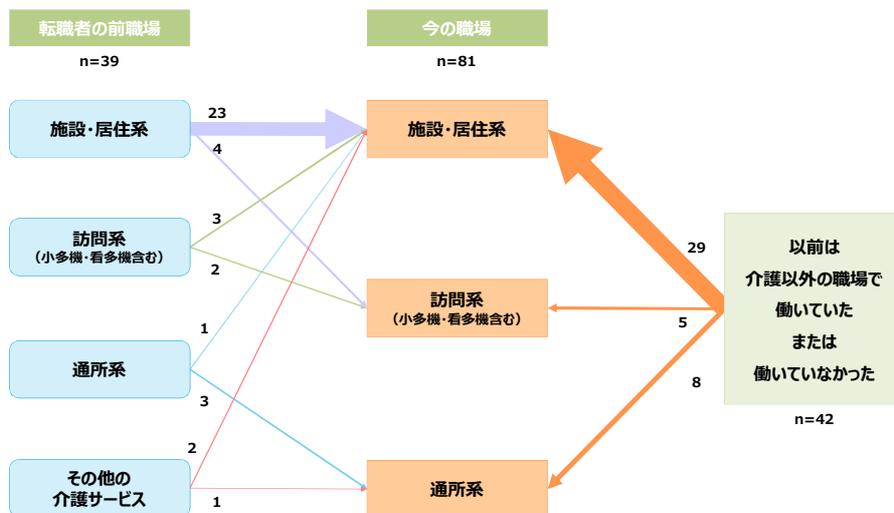
前の職場の場所	現在の職場							
	全サービス系統		訪問系		通所系		施設・居住系	
合計	51人	100.0%	7人	100.0%	14人	100.0%	30人	100.0%
同一市区町村	12人	23.5%	3人	42.9%	4人	28.6%	5人	16.7%
他の市区町村	38人	74.5%	4人	57.1%	9人	64.3%	25人	83.3%

(注) 「全サービス系統」にはサービス系統不詳の事業所を含めています。また、「合計」には前の職場の場所が不詳の方を含めています。

13

過去1年間の介護職員の職場の変化 (同一法人・グループ内での異動は除く)

前職も介護職であった方の職場の変化についてみると、施設・居住系から同じ施設・居住系への転職が23人と最も多くなっています。また、前職が介護職以外、または現在の職場が初めての勤務先と回答した42人では、施設・居住系に勤務している人が29人、通所系が8人、訪問系は5人となっています。



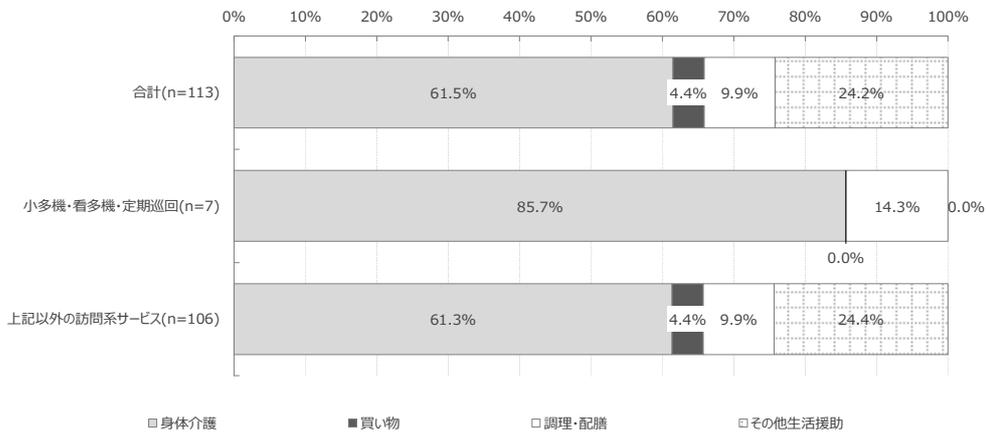
(注) 上記の分類が可能となる全ての設問に回答のあった方のみを集計対象としています。

14

訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）

訪問介護等のサービスに従事している職員の方※の、1週間の勤務時間中の訪問介護サービス提供時間は、介護給付では「身体介護」が61.5%、「生活援助」（「買い物」、「調理・配膳」、「その他生活援助」の合計）が38.5%となっています。

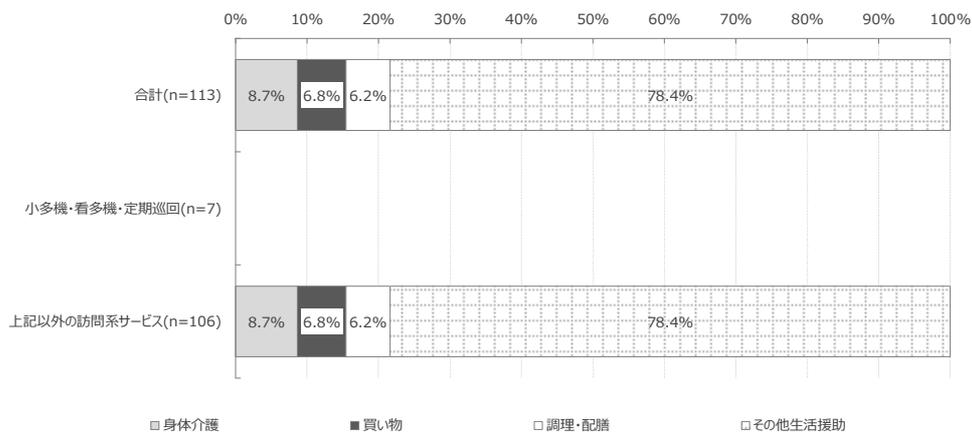
※「訪問介護」、「訪問入浴介護」、「夜間対応型訪問介護」、「訪問型サービス（総合事業）」、「小規模多機能型居宅介護」、「看護・小規模多機能型居宅介護」、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」に従事している方が対象です。



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
 (注2) 「合計」にはサービス種別不詳の方を含めています。

訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳（予防給付・総合事業）

予防給付・総合事業では「身体介護」が8.7%、「生活援助」（「買い物」、「調理・配膳」、「その他生活援助」の合計）が91.4%となっています。

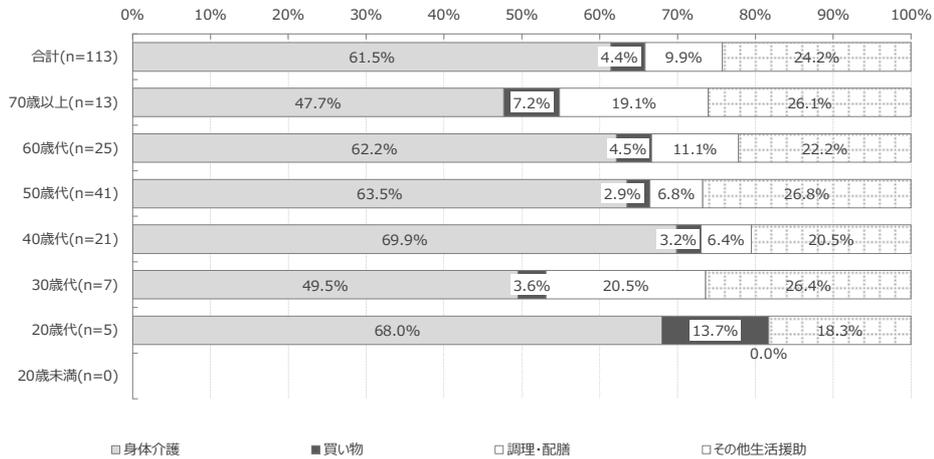


※小多機・看多機・定期巡回については無回答であった。

(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
 (注2) 「合計」にはサービス種別不詳の方を含めています。

訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）

訪問介護サービス提供時間の内容別の内訳を、訪問介護員の年齢別にみると、介護給付では、「身体介護」は40歳代で69.9%、20歳代でも68.0%と多くなっています。「生活援助」（「買い物」、「調理・配膳」、「その他生活援助」の合計）は70歳以上で52.4%、30歳代で50.5%と、他の年齢層に比べて多くなっています。（ただし、20歳代、30歳代、70歳以上は、回答者数が少ないことに注意。）

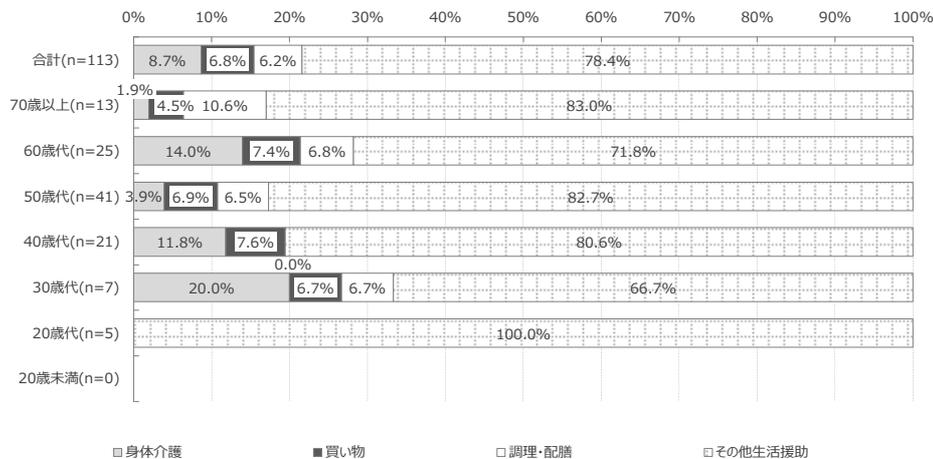


(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
(注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

17

訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（予防給付・総合事業）

予防給付・総合事業では、「生活援助」（「買い物」、「調理・配膳」、「その他生活援助」の合計）が70歳以上で98.1%、50歳代で96.1%と、他の年齢層に比べて多くなっています。「身体介護」は30歳代で20.0%ほどみられます。（ただし、20歳代、30歳代、70歳以上は、回答者数が少ないことに注意。）

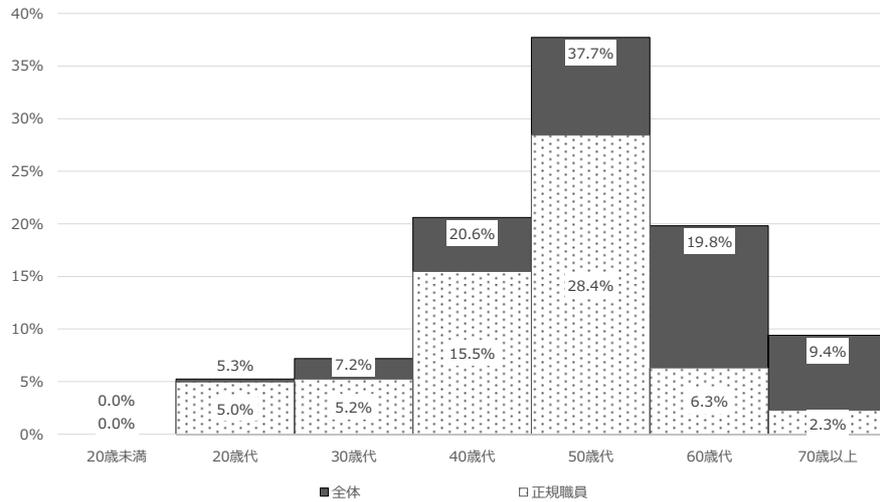


(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
(注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

18

訪問介護の提供時間 職員の年齢別構成比（身体介護）

職員の年齢別に、訪問介護サービス提供時間の構成比をみると、身体介護では、50歳代が37.7%と最も多く、次いで、40歳代が20.6%、60歳代が19.8%となっています。40歳代と60歳代は同程度となっていますが、40歳代は正規職員、60歳代では非正規職員の割合が多くなっています。また、正規職員が全体に占める割合は62.7%となっています。

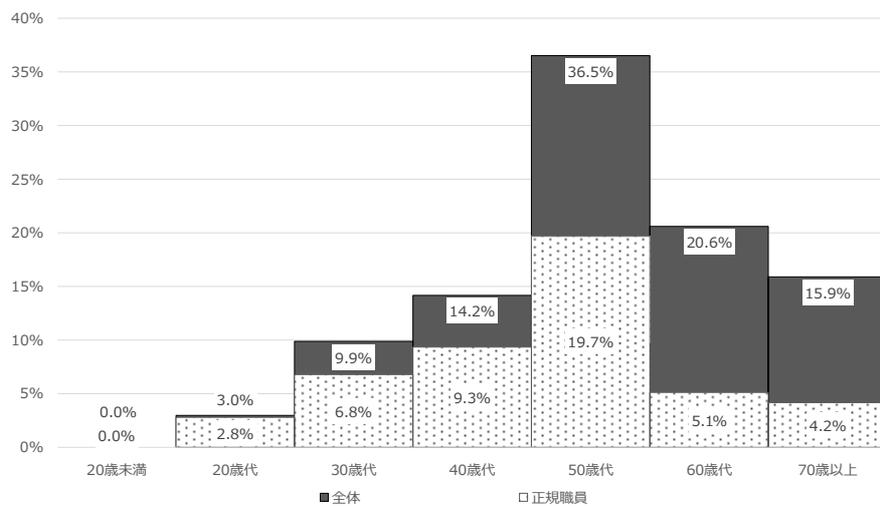


(注) 全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。

19

訪問介護の提供時間 職員の年齢別構成比（生活援助）

生活援助では50歳代が36.5%と最も多く、次いで、60歳代が20.6%、70歳以上が15.9%となっています。50歳代以上では非正規職員の割合が多く、全体に占める割合は正規職員が47.9%、非正規職員が52.1%となっています。



(注) 全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。

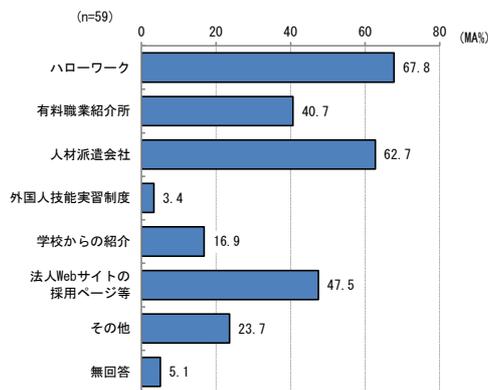
20

【独自設問】事業所の介護人材戦略等（採用ツール）

※以降は、戸田市が独自に調査した設問となります。

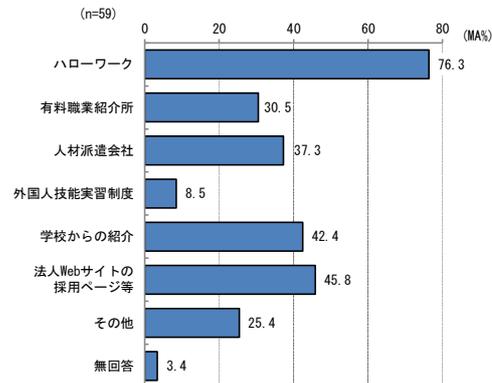
【過去5年間で活用した採用ツール（問3）】

過去5年間で活用した採用ツールは、「ハローワーク」が67.8%と最も多く、次いで、「人材派遣会社」が62.7%、「法人Webサイトの採用ページ等」が47.5%となっています。



【今後、活用したい採用ツール（問4）】

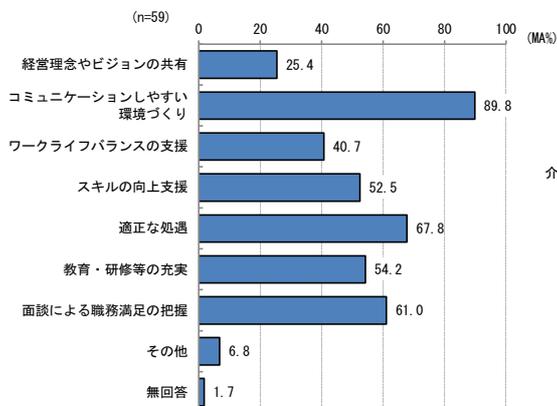
今後、活用したい採用ツールは、「ハローワーク」が76.3%と最も多く、次いで、「法人Webサイトの採用ページ等」が45.8%、「学校からの紹介」が42.4%となっています。



【独自設問】事業所の介護人材戦略等（離職防止・不足職種）

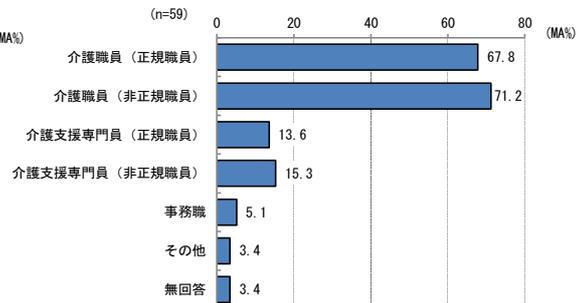
【人材の離職防止や定着のための取組（問5）】

人材の定着や離職防止のための取組については、「コミュニケーションしやすい環境づくり」が89.8%と最も多く、次いで、「適正な処遇」が67.8%、「面談による職務満足度の把握」が61.0%となっています。



【介護専門職として、不足していると感じる職種（問6）】

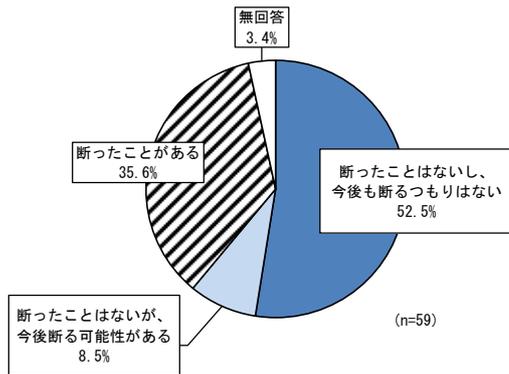
介護専門職として、不足していると感じる職種については、「介護職員（非正規職員）」が71.2%と最も多く、次いで、「介護職員（正規職員）」が67.8%となっています。



【独自設問】事業所の介護人材戦略等（サービス提供）

【人員不足を理由として、サービス提供を断ったこと（問7）】

人員不足を理由として、サービス提供を断ったことについては、「断ったことはないし、今後も断るつもりはない」が52.5%と最も多く、「断ったことがある」は35.6%となっています。



【サービス提供を断った理由（問7）】

※「断ったことがある」の事業所に、その理由を尋ねたところ、計19件の意見もいただきました。内容は以下のとおりです。

内 容	件 数
希望の日時に適うスタッフがいなかったため	9件
コロナ感染等にて人員不足 受け入れ自体を拒否	4件
<ul style="list-style-type: none"> ・入浴介助が出来ないと判断 ・重度の方で適正なケアが出来ないと判断 ・送迎運転手の不足 ・スタッフの高齢化により身体介護が受けられないため ・早朝と夜間のサービス提供を停止 ・職員の退職が相次いだため 	各1件

23

【独自設問】事業所の介護人材戦略等（離職者の勤務年数・人数）

【自己都合で離職した方の勤務年数と人数（問8）】

令和2年度及び令和3年度に自己都合で離職された方の勤務年数別の人数について、回答のあった事業所の合計でみると、「介護職員（正規職員）」では「3年以上」が54人と最も多く、離職者数の合計は123人となっています。「介護職員（非正規職員）」では「1年未満」が68人と最も多く、離職者数の合計は155人となっています。「介護支援専門員」では正規職員、非正規職員を合わせて自己都合での離職者は1人となっています。

（単位：人）

		離職者の勤務年数			離職者数
		1年未満	1年以上3年未満	3年以上	合計
(1) 介護職員（正規職員）	人数	30	39	54	123
	事業所平均	1.7	1.6	2.5	
(2) 介護職員（非正規職員）	人数	68	45	42	155
	事業所平均	2.8	2.1	2.2	
(3) 介護支援専門員（正規職員）	人数	0	1	0	1
	事業所平均	0.0	0.5	0.0	
(4) 介護支援専門員（非正規職員）	人数	0	0	0	0
	事業所平均	0.0	0.0	0.0	
(5) 事務職	人数	2	0	1	3
	事業所平均	1.0	0.0	0.5	
(6) その他	人数	2	1	7	10
	事業所平均	0.7	0.5	1.8	

※人数は回答のあった事業所の合計数、平均は回答のあった事業所の平均値。

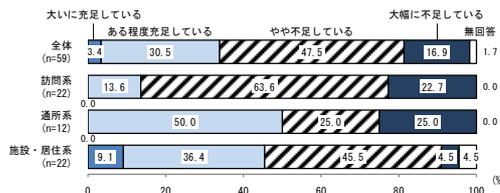
24

【独自設問】事業所の介護人材戦略等（介護職員の充足）

【現在の介護専門職の人数の充足具合（問9）】

現在の介護専門職の人数の充足具合については、「大いに充足している」と「ある程度充足している」を合わせた『充足している』が合計33.9%、「大幅に不足している」と「やや不足している」を合わせた『不足している』が合計64.4%で、『不足している』と回答した事業所が6割強となっています。

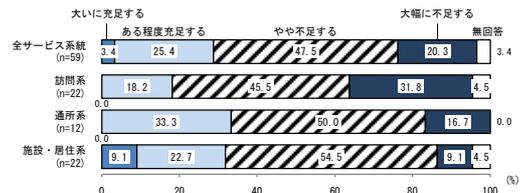
サービス系統別にみると、訪問系サービスで『不足している』が86.3%と多くなっています。



【今後5年間の介護職員の充足の見通し（問10）】

今後5年間の介護職員の充足の見通しについては、「大いに充足する」と「ある程度充足する」を合わせた『充足する』が合計28.8%、「大幅に不足する」と「やや不足する」を合わせた『不足する』が合計67.8%で、『不足する』と回答した事業所が7割近くを占めています。

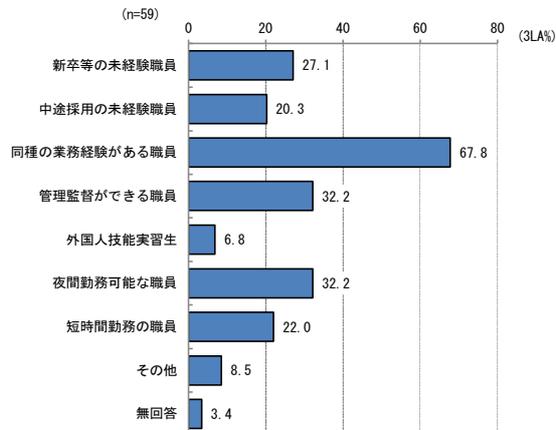
サービス系統別にみると、どの系統でも『不足する』が多くなっていますが、とくに、訪問系サービスで77.3%と多くなっています。



【独自設問】事業所の介護人材戦略等（採用したい人材）

【採用したい人材（問11）】

事業所で採用したい人材については、「同種の業務経験がある職員」が67.8%と最も多く、次いで、「管理監督ができる職員」、「夜間勤務可能な職員」がそれぞれ32.2%、「新卒等の未経験職員」が27.1%となっています。



【独自設問】事業所の介護人材戦略等 (所属している方の勤務年数・人数・平均年齢)

【事業所に所属する各介護専門職員の勤務年数と人数、平均年齢（問12）】

事業所に所属する各介護専門職員の勤務年数別の人数について、回答のあった事業所の合計でみると、「介護職員（正規職員）」では「1年以上10年未満」が261人と最も多く、平均年齢は45.9歳となっています。「介護職員（非正規職員）」でも「1年以上10年未満」が208人と最も多く、平均年齢は53.9歳となっています。

「介護支援専門員」では正規職員は「10年以上」が9人と最も多く、平均年齢は44.2歳、非正規職員は「1年以上10年未満」が5人で最も多く、平均年齢は60.6歳となっています。

(単位：人)

		所属年数			平均年齢
		1年未満	1年以上10年未満	10年以上	
(1) 介護職員（正規職員）	人数	58	261	122	45.9歳
	事業所平均	2.1	5.9	3.6	
(2) 介護職員（非正規職員）	人数	61	208	115	53.9歳
	事業所平均	1.9	5.2	4.8	
(3) 介護支援専門員（正規職員）	人数	0	4	9	44.2歳
	事業所平均	0.0	0.4	0.9	
(4) 介護支援専門員（非正規職員）	人数	1	5	2	60.6歳
	事業所平均	0.2	0.6	0.3	
(5) 事務職	人数	1	14	8	39.4歳
	事業所平均	1.6	2.7	2.2	
(6) その他	人数	8	32	12	50.6歳
	事業所平均	1.1	2.7	1.5	

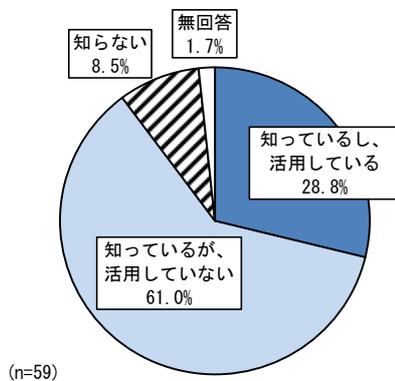
※人数は回答のあった事業所の合計数、平均は回答のあった事業所の平均値。

27

【独自設問】事業所の介護人材戦略等 (介護人材養成支援事業補助制度)

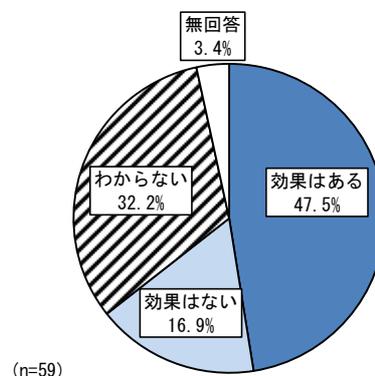
【介護人材養成支援事業補助制度※の認知（問13-1）】

介護人材養成支援事業補助制度の認知については、「知っているし、活用している」が28.8%、「知っているが、活用していない」が61.0%、「知らない」が8.5%、「無回答」が1.7%となっています。



【介護人材養成支援事業補助制度の効果（問13-2）】

介護人材養成支援事業補助制度の効果については、「効果はある」が47.5%、「効果はない」が16.9%、「わからない」が32.2%、「無回答」が3.4%となっています。



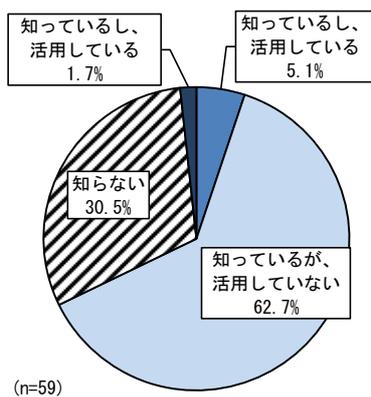
※介護人材養成支援事業補助制度…実務者研修及び介護職員初任者研修の受講費用を一部補助する事業。

28

【独自設問】事業所の介護人材戦略等 (生活支援型訪問サービス従事者研修)

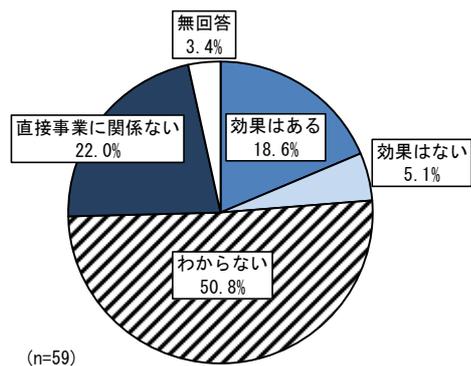
【生活支援型訪問サービス従事者研修*の認知 (問13-3)】

生活支援型訪問サービス従事者研修の認知については、「知っているし、活用している」が5.1%、「知っているが、活用していない」が62.7%、「知らない」が30.5%となっています。



【生活支援型訪問サービス従事者研修の認知 (問13-4)】

生活支援型訪問サービス従事者研修の効果については、「効果はある」が18.6%、「効果はない」が5.1%、「わからない」が50.8%、「直接事業に関係ない」が22.0%、「無回答」が3.4%となっています。



*生活支援型訪問サービス従事者研修…生活支援型訪問サービス（買い物・調理・洗濯・掃除等の生活援助）の担い手を養成する研修。